

腰椎手術クリニカルパス

病名( ) 術式( ) 氏名( )

	外来	入院～手術前日	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	術後8～14日目	術後14日目～退院(転院)
説明	入院前準備センターでお話を聞きます 入院申し込みなど手続きの説明をします	病棟案内をします 必要物品の確認をします	○手術: 時 分 予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい 手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい	※手術室(100)への入室 (有・無) (全身状態が安定すれば病棟に帰室します)				退院指導をおこないます	術後2週間で退院か転院となります 
治療 処置 検査	血液検査・レントゲン・心電図の検査を行います 麻酔科医の診察があります (絶飲食・薬の服用については麻酔科医に確認して下さい)   	リストバンド装着の装着をします 弾性ストッキングの測定をします 	自動血圧計での定期的な血圧測定をします 酸素マスクをつけます 足のマッサージ機をつけます(手術当日と術後数日の夜間に使用) → 傷口にチューブが入ります → 弾カストッキングは術後2週間は履き続けます →		採血があります(適宜) 医師によるガーゼ交換があります(適宜) レントゲンの検査をします(適宜) →			ガーゼなどの被覆材を除去します(14日目前後) →	
薬	他院で処方された薬は入院期間分持参して下さい 常備薬については医師に確認して下さい (薬の種類によっては中止してもらった場合があります)		鎮痛剤・制吐剤の点滴をします (適宜) 		痛みの強い時は鎮痛剤を使用します(内服・座薬) 常備薬・中止薬の内服については看護師に確認して下さい				
食事		手術前は絶飲食になります(時間は入院後にお知らせします) → (食事: 日 時まで) (飲水: 日 時まで)			食事を開始していきます 				
排泄			尿カテーテルが入ります (手術中に留置します)		車椅子や歩行器を使用し歩行可能となればトイレへ行きます 状況に合わせて尿カテーテルを抜去します 				
活動	喫煙されている方は入院前より禁煙して下さい	院内は自由です → 		ベッド上で安静にいただけます 		コルセットを着用して動いていきます(術式により着用期間が異なります) 術式により安静度が異なりますので、後日お知らせします リハビリを開始していきます			
清潔	爪は短く切り、マニキュアは落として下さい 	シャワーをして体をきれいにします 			体拭き・洗髪を適宜行います → 陰部洗浄・ウォッシュレットは毎日行います → (尿カテーテル留置中は陰部の清潔を保つ必要があります)		医師の指示にてシャワーを開始していきます → 		
その他	必要物品 ○T字帯 1枚 ○コルセット (手術前に作成している、または普段着用しているものがある場合) 	主治医より手術の説明をします(家族の方もお越し下さい)。	手術室入室前チェック ○アクセサリーを外す ○入れ歯を外す ○眼鏡・コンタクトレンズを外す ○歯磨きをすませる ○排泄をすませる ○貴重品の管理	☆診断書・証明書などが 必要な場合は、文書窓口(2階)で手続きをして下さい	弾カストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えてください				◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。 ◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。